
平成21年3月期 第2四半期決算説明会

平成20年11月5日

株式会社 **ハイマックス**

証券コード：4299 東証2部

<http://www.himacs.jp/>

1. 第2四半期決算概要
2. 通期業績予想
3. 今後の経営方針

1. 第2四半期決算概要

四半期損益計算書(連結)

1. 第2四半期決算概要

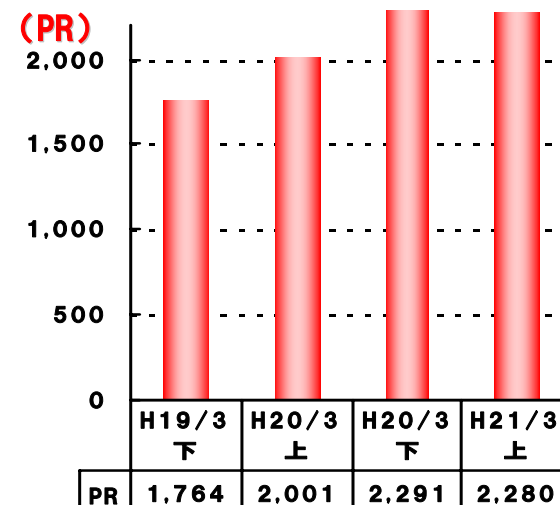
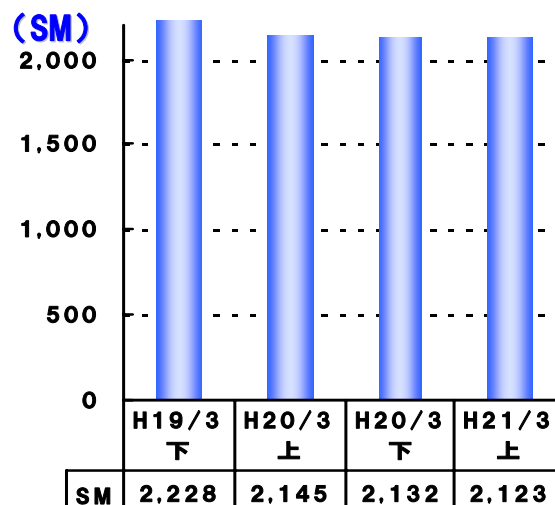
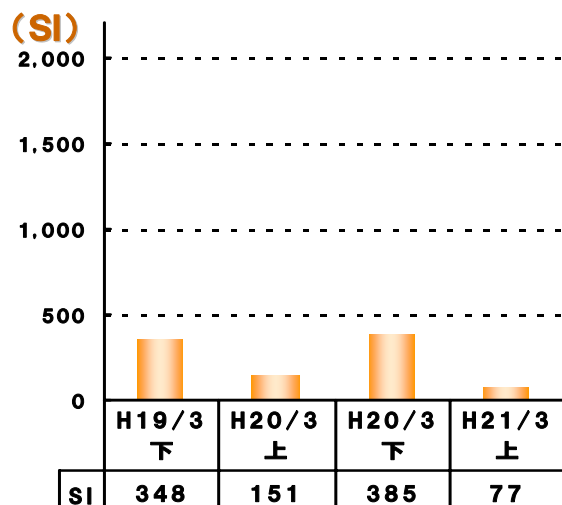
(百万円)

	H20/3中間期		H21/3 第2四半期累計		比較増減		期初予想 (H20.5.15発表)	
	(構成比率)		(構成比率)		(額)	(率)	(達成率)	
売上高	4,298	100.0%	4,481	100.0%	+183	+4.3%	4,567	△1.9%
金融向け	3,086	71.8%	3,376	75.3%	+289	+9.4%	—	—
非金融向け	1,211	28.2%	1,105	24.7%	△106	△8.8%	—	—
売上原価	3,387	78.8%	3,537	78.9%	+150	+4.4%	—	—
売上総利益	911	21.2%	944	21.1%	+32	+3.6%	—	—
販管費	628	14.6%	646	14.4%	+17	+2.8%	—	—
営業利益	282	6.6%	297	6.6%	+15	+5.5%	278	+7.2%
経常利益	287	6.7%	307	6.9%	+19	+6.8%	283	+8.5%
四半期純利益	149	3.5%	167	3.7%	+18	+12.1%	150	+11.4%

事業分野別売上高(連結)

(百万円)

事業分野	H20/3	H21/3	増減率		備考
	中間期 (構成比)	第2四半期累計 (構成比)			
(SI) システム インテグレーション	151 (3.5%)	77 (1.7%)	△74	△48.9%	エンド・ユーザー向けプロジェクトで受注
(SM) システム メンテナンス	2,145 (49.9%)	2,123 (47.4%)	△21	△1.0%	銀行及び公共向けが減少、一方保険向け拡大により横這い
(PR) プロフェッショナル	2,001 (46.6%)	2,280 (50.9%)	+279	+13.9%	信託銀行及び証券向けが拡大
合計	4,298 (100%)	4,481 (100%)	+183	+4.3%	

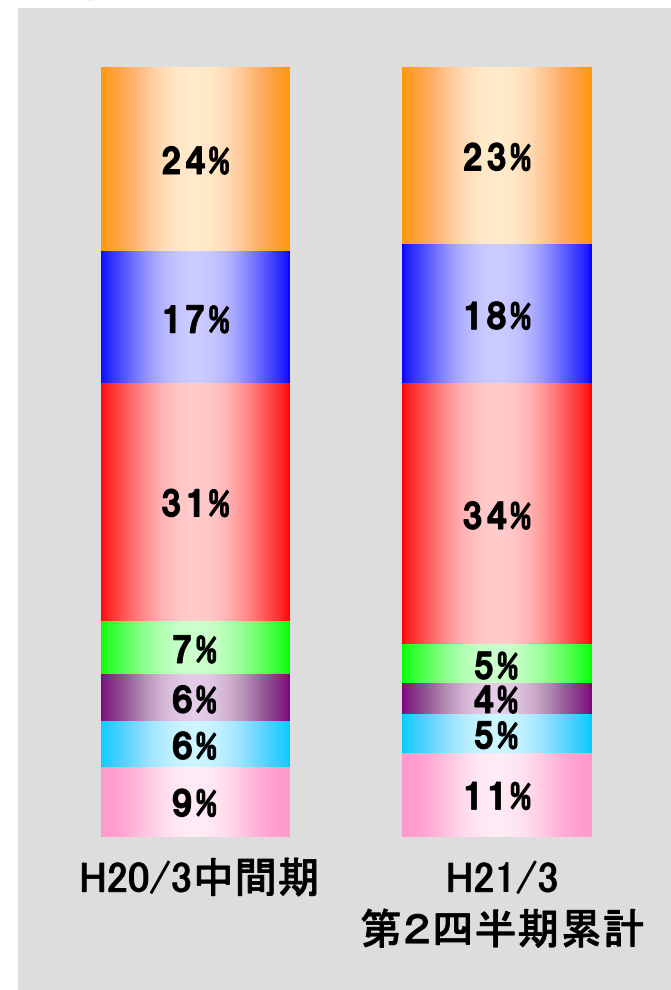


業種別売上高(連結)

(百万円)

業種	H20/3 中間期 (構成比)	H21/3 第2四半期 累計 (構成比)	増減率
銀行	1,043	1,035	△0.7%
証券	714	815	+14.2%
保険	1,329	1,524	+14.7%
金融小計	3,086 (72%)	3,376 (75%)	+9.4%
公共	304	210	△30.9%
流通	275	203	△26.2%
クレジット	254	218	△14.2%
その他	376	472	+25.6%
非金融小計	1,211 (28%)	1,105 (25%)	△8.8%
合計	4,298	4,481	+4.3%

■ 構成比の比較



業種別売上高の推移(金融)

(百万円)

業種	銀行	証券	保険																														
売上推移(半期ベース)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H19/3 下</td> <td>H20/3 上</td> <td>H20/3 下</td> <td>H21/3 上</td> </tr> <tr> <td>銀行</td> <td>785</td> <td>1,043</td> <td>1,317</td> <td>1,035</td> </tr> </table>		H19/3 下	H20/3 上	H20/3 下	H21/3 上	銀行	785	1,043	1,317	1,035	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H19/3 下</td> <td>H20/3 上</td> <td>H20/3 下</td> <td>H21/3 上</td> </tr> <tr> <td>証券</td> <td>896</td> <td>714</td> <td>759</td> <td>815</td> </tr> </table>		H19/3 下	H20/3 上	H20/3 下	H21/3 上	証券	896	714	759	815	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H19/3 下</td> <td>H20/3 上</td> <td>H20/3 下</td> <td>H21/3 上</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td>1,324</td> <td>1,329</td> <td>1,443</td> <td>1,524</td> </tr> </table>		H19/3 下	H20/3 上	H20/3 下	H21/3 上	保険	1,324	1,329	1,443	1,524
	H19/3 下	H20/3 上	H20/3 下	H21/3 上																													
銀行	785	1,043	1,317	1,035																													
	H19/3 下	H20/3 上	H20/3 下	H21/3 上																													
証券	896	714	759	815																													
	H19/3 下	H20/3 上	H20/3 下	H21/3 上																													
保険	1,324	1,329	1,443	1,524																													
状況	<ul style="list-style-type: none"> ◆信託銀行の証券代行システム案件は前下期にピーク。 ◆メガバンク向けは前年同規模。 ◆半期ベース売上10億円超確保 ◆前中間期比0.7%減。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆前期獲得の新規EUの拡大。 ◆EUの証券情報配信企業及び大手証券向けは堅調。 ◆前中間期比14.2%増。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆Sier経由の既存案件及び新規EU案件が順調に拡大。 ◆前中間期比14.7%増。 																														

業種別売上高の推移(非金融)

(百万円)

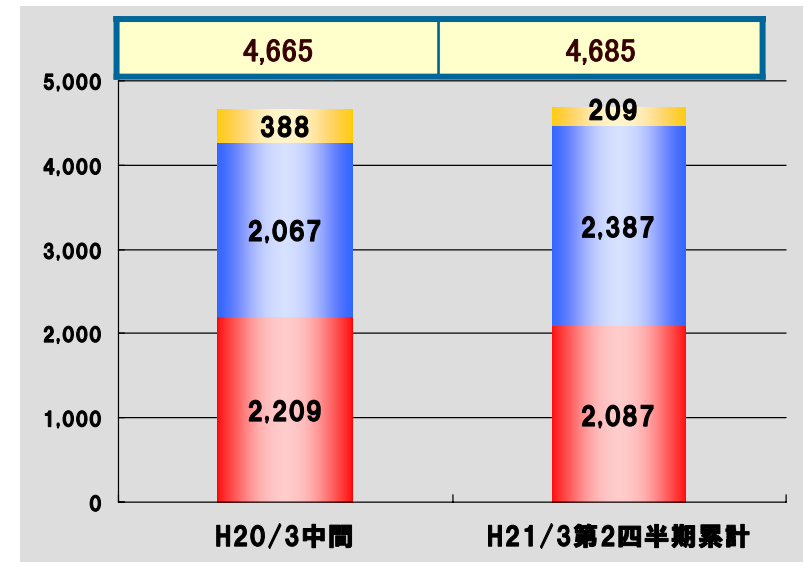
業種	公共	流通	クレジット	その他																																								
売上推移(半期ベース)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H19/3下</td> <td>H20/3上</td> <td>H20/3下</td> <td>H21/3上</td> </tr> <tr> <td>公共</td> <td>371</td> <td>304</td> <td>369</td> <td>210</td> </tr> </table>		H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上	公共	371	304	369	210	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H19/3下</td> <td>H20/3上</td> <td>H20/3下</td> <td>H21/3上</td> </tr> <tr> <td>流通</td> <td>334</td> <td>275</td> <td>317</td> <td>203</td> </tr> </table>		H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上	流通	334	275	317	203	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H19/3下</td> <td>H20/3上</td> <td>H20/3下</td> <td>H21/3上</td> </tr> <tr> <td>クレジット</td> <td>351</td> <td>254</td> <td>212</td> <td>218</td> </tr> </table>		H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上	クレジット	351	254	212	218	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>H19/3下</td> <td>H20/3上</td> <td>H20/3下</td> <td>H21/3上</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>277</td> <td>376</td> <td>389</td> <td>472</td> </tr> </table>		H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上	その他	277	376	389	472
	H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上																																								
公共	371	304	369	210																																								
	H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上																																								
流通	334	275	317	203																																								
	H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上																																								
クレジット	351	254	212	218																																								
	H19/3下	H20/3上	H20/3下	H21/3上																																								
その他	277	376	389	472																																								
状況	<ul style="list-style-type: none"> ◆収益性等を勘案し、EU向けの案件に注力。 ◆前中間期比30.9%減。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆Sier経由の大手スーパーグループ及び主要EUの案件は継続取引。 ◆前中間期比26.2%減。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新規EU案件が立ち上がる一方、既存EUの案件縮小。 ◆前中間期比14.2%減。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆得意分野で参入した新規EU等が拡大。 ◆前中間期比25.6%増。 																																								

事業分野別受注高

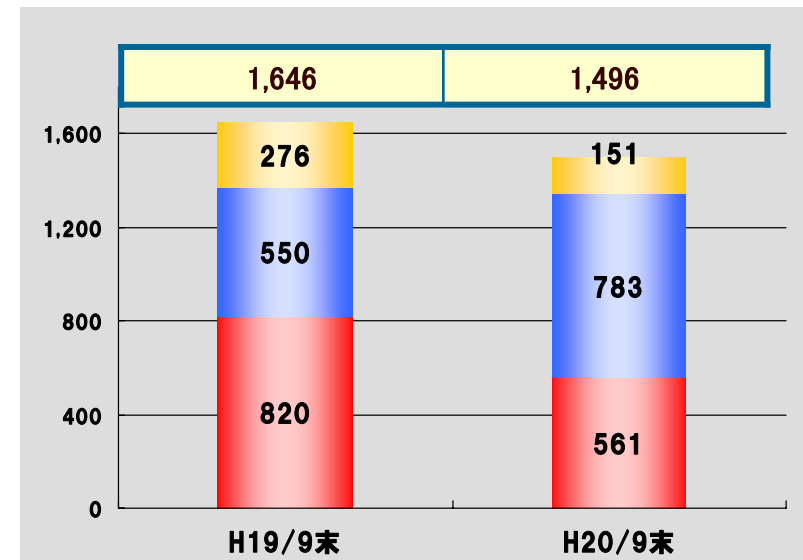
1. 第2四半期決算概要

(百万円)

受注高	H20/3 中間期	H21/3 第2四半期 累計	増減率
システム インテグレーション	388	209	△46.0 %
システム メンテナンス	2,067	2,387	+15.5 %
プロフェッショナル	2,209	2,087	△5.5 %
合計	4,665	4,685	+0.4 %



受注残高	H19/9 末	H20/9 末	増減率
システム インテグレーション	276	151	△45.0 %
システム メンテナンス	550	783	+42.3 %
プロフェッショナル	820	561	△31.6 %
合計	1,646	1,496	△9.1 %



2. 通期業績予想

平成21年3月期業績予想(連結)

2. 通期業績予想

～メガバンクの大規模投資案件の収束～

☆急激かつ大幅な経営環境の悪化

- ✓ 世界的な金融システム危機及び株価の大幅下落
- ✓ 景況感悪化に伴う情報化投資の需要減退



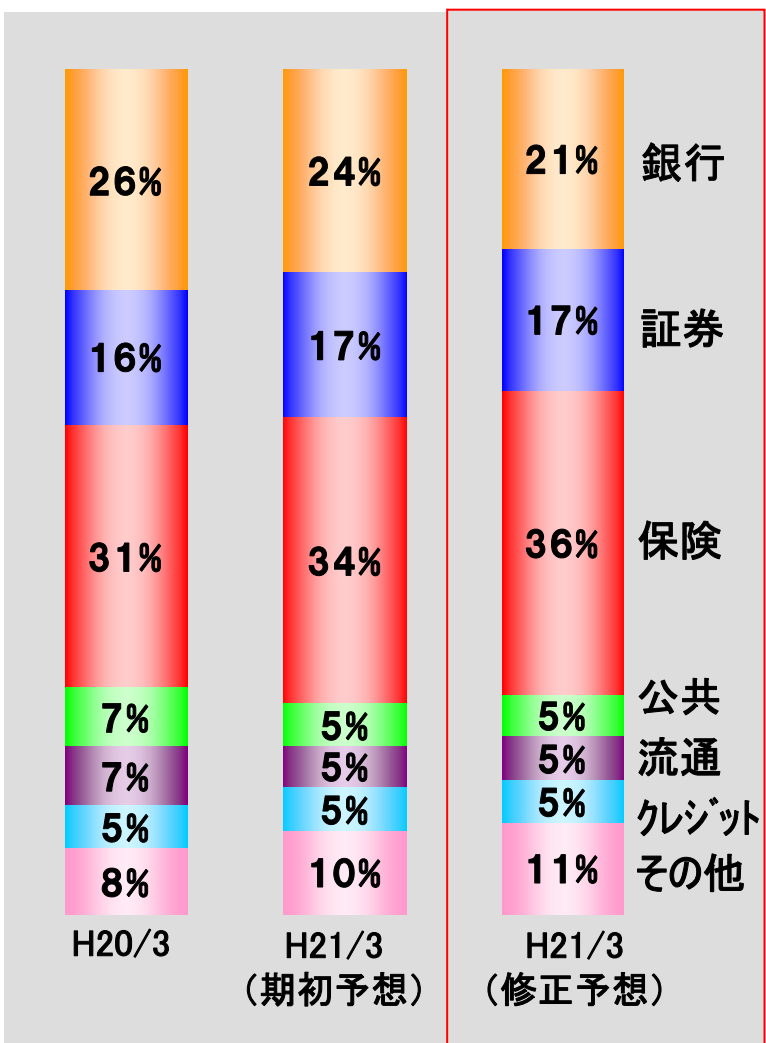
不要不急の案件の見直し

(百万円)

	H20/3期 実績	H21/3期 予想	増減率	期初予想 (H20.5.15発表) (増減率)	
売上高	9,108	9,100	△0.1 %	9,700	△6.2 %
営業利益 (利益率)	729 (8.0 %)	649 (7.1 %)	△11.1 %	770 (7.9 %)	△15.7 %
経常利益 (利益率)	738 (8.1 %)	663 (7.3 %)	△10.3 %	780 (8.0 %)	△15.0 %
当期純利益 (利益率)	402 (4.4 %)	360 (4.0 %)	△10.7 %	415 (4.3 %)	△13.3 %
EPS	67.90	60.96	—	70.24	—
配 当	通期20円 中間10円	通期25円 中間12.5円	—	通期25円 中間12.5円	—

業種別売上高の動向(金融/非金融) 2. 通期業績予想

■構成比の比較



〔金融向け〕 (H20/3) (期初) (修正)
構成比率 73%⇒75%⇒74%

銀行: 信託銀行向け案件がピークアウト
 Sier経由のメガバンク案件が縮小

証券: 長期安定顧客との取引をベースに
 新規EUが拡大

保険: システムの充実化及び新商品対応等
 でIT投資需要旺盛
 EUとの取引拡大

〔非金融向け〕 (H20/3) (期初) (修正)
構成比率 27%⇒25%⇒26%

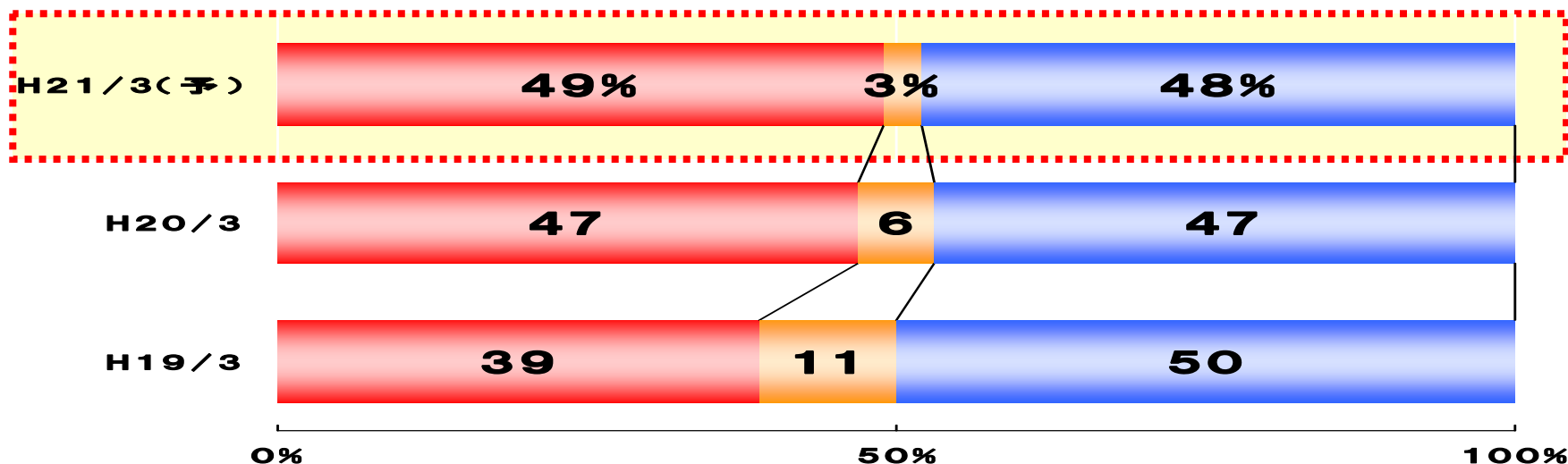
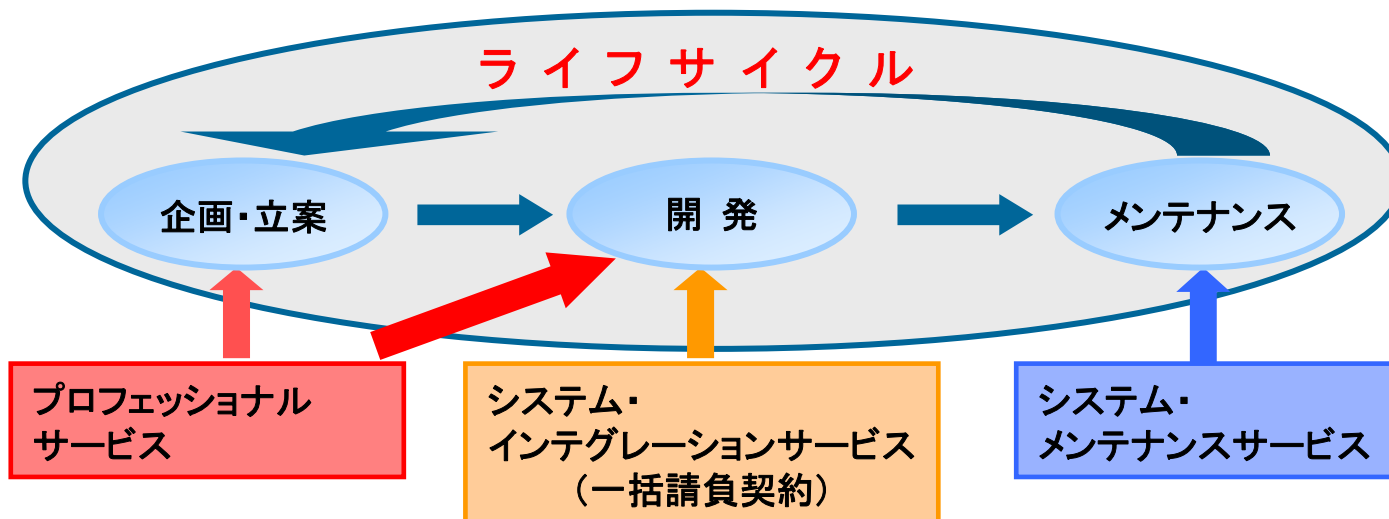
公共: 航空系のエンドユーザーとの取引継続

流通: Sier経由の大手スーパーグループ
 及び生協関連のEUとの取引継続

クレジット: 新規EUの取引拡大

その他: 業務力を活かして新規EU等で拡大

事業分野別売上高構成比

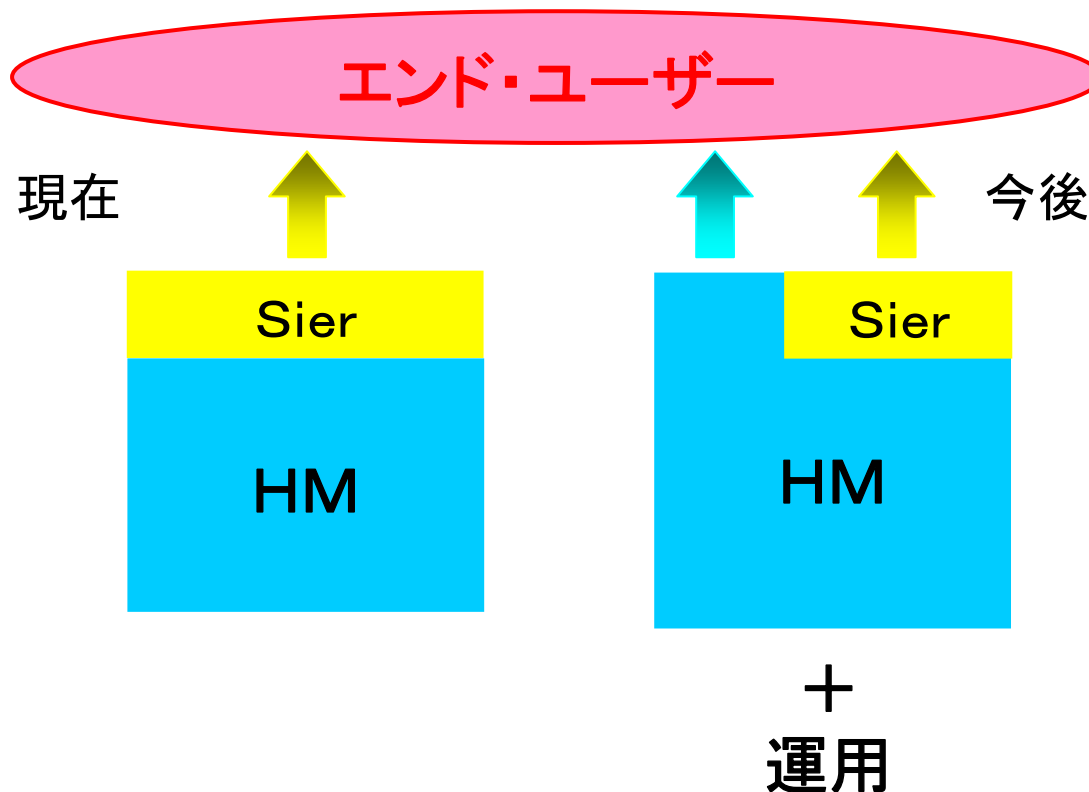


3. 今後の経営方針

- 受注拡大
- 品質管理及びプロジェクト管理
- 人材育成

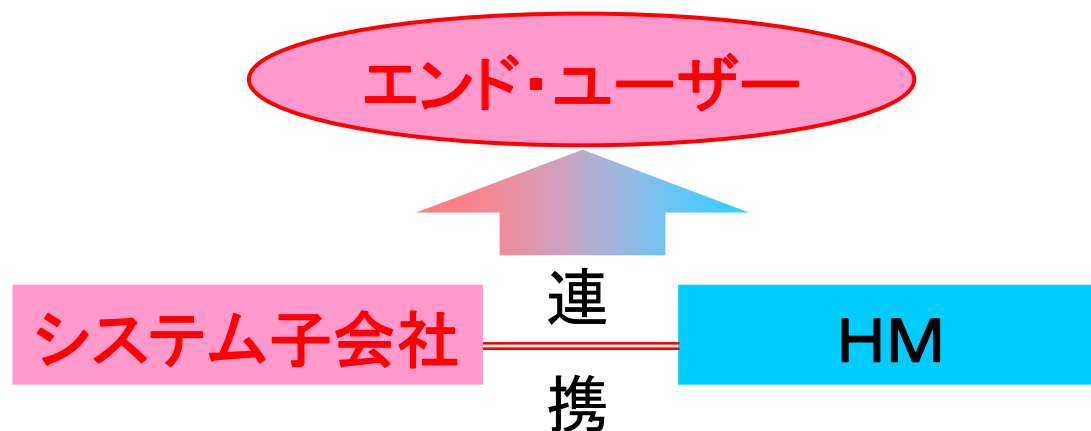
継続・安定した事業基盤の確立

- ✓ システム・メンテナンスサービスの高度化



継続・安定した事業基盤の確立

- ✓ エンド・ユーザーのシステム部門的役割



- ✓ エンド・ユーザーの拡大
業務力・技術力・マネジメント力を活かし開拓

保険及びクレジット業で展開

継続・安定した事業基盤の確立

- ✓ 品質の確保・向上
 - ◆ 事業本部を中心にQC活動
 - ◆ WBS (Work Breakdown Structure) の整備
 - ※WBS: 作業項目を細分化し、階層的に構造化されたもの
 - ◆ 品質管理手法及びツールの整備・確立

ナレッジを集約し
『ハイマックスの開発・管理の方式』を浸透

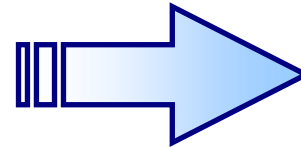
継続・安定した事業基盤の確立

✓ 品質の確保・向上

- ◆ 事業本部を中心にQC活動
- ◆ WBS (Work Breakdown Structure) の整備
- ◆ 品質管理手法及びツールの整備・確立

+

- #### ✓ リスク管理の徹底
- プロジェクト管理室による
見積・進捗のクロスチェック



システムの
信頼性を高める

人材育成・教育の場 ＝「みなとみらい事業所」

- ✓ 新卒者の導入教育、階層別教育、幹部研修
- ✓ 習得レベルに合わせた技術教育
- ✓ 「開発センター」によるOJT＝実践的教育
有識者の指導のもと若手PRJメンバーにより
受注案件を開発
- ✓ 『ハイマックスの開発・管理の方式』の浸透

本資料には、株式会社ハイマックスの将来の業績見通しが記載されております。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境をはじめ、さまざまな外部的要因の影響等により変化し得ることをご承知おき下さい。

平成21年3月期 第2四半期決算説明会

平成20年11月5日

株式会社 **ハイマックス**

証券コード：4299 東証2部

<http://www.himacs.jp/>